

各常任委員会の 主な質疑から

総務防災常任委員会

問 備蓄に関する計画において、県は、被災市町村向けの物資として、具体的にどのようなものを備蓄するのか。

答 また、備蓄の品目を選定する上で、災害時要援護者や女性に配慮しているのか。

問 市町村の備蓄物資を補完するため、発災直後の生命維持や生活に最低限必要な食料、飲料水、毛布、簡易トイレなどを、また、災害時要援護者向けの食料や乳幼児用・成人用の紙おむつ、生理用品についても備蓄する予定である。

総合企画水道常任委員会

問 羽田空港の騒音問題について、千葉市上空における、南風好天時の高度引き上げの試行結果はどうか。

答 また、一刻も早い本格運用の実施を国に働きかけてもらいたいと思うがどうか。

問 国土交通省からは、試行において大きな支障はなく終了したが現在、さらに安全面の詳細な検証作業を行っていると聞いている。県では、早期の本格運用の実施に向け、今後とも、連絡協議会などを通じて、引き続き国に働きかけていきたい。

健康福祉常任委員会

問 通所介護事業所における宿

泊サービスのあり方研究会の今後のスケジュールと、県の対応方針はどうか。

答 県では、今後、研究会を二カ月に一回程度開催し、平成二十五年春頃にガイドラインの素案を作成し、パブリックコメントの意見を反映した上で、夏頃に決定したいと考えている。

環境生活警察常任委員会

問 消費生活相談において、高齢者からの相談が多く、また、若者のインターネットトラブルが増えているが、今後、どのような取り組みを行っていくのか。

答 十二月から実施している「消費生活被害対策キャンペーン」を通じ、相談窓口の周知、家族や地域による見守りの促進を図る。また、若者の適切なインターネットの利用を促進するためのDVDを作成し、全ての中学・高校に配布することとしている。

商工労働企業常任委員会

問 関西地区の企業誘致のための企業誘致開拓員について、その採用と活動状況はどうか。

答 企業誘致開拓員については、十月上旬に公募し、審査委員会を経て一名を採用した。

農林水産常任委員会

問 第二次食育推進計画は、平成二十四年度内に計画を策定し公表していくとのことだが、第一

次計画の実績をどのように総括しているのか。

答 また、県として、市町村計画の策定をどのように進めていくのか。

問 第一次食育推進計画では、市町村や関係団体等と協力し、地域や学校における食育を推進してきたが、県民の食育への関心は高いもの、実践において一層の推進が必要な状況と認識している。

答 二次計画では、一次計画で作ってきた食育ボランティアなどの制度を活用し、食育の実践に結びつく取り組みを展開していきたい。

県土整備常任委員会

問 先日中央自動車道笹子トンネルにおける崩落事故に関連し、県が管理するトンネルは何か所で、そのうち老朽化が進んでいるトンネルは何か所あるのか。

答 また、点検はどのように実施しているのか。

問 県が管理するトンネルは百四十三カ所あり、そのうち建設後三十年以上経過したトンネルは百二十二カ所である。点検については、五年に一回、定期点検を実施しており、目視点検によるトンネルの変状の確認やハンマーによる打音検査などを行っている。

文教常任委員会

問 市町村が実施した通学路における緊急合同点検の状況を国に報告するようになったが、

本県の状況はどうか。

答 国へ提出する期限が、十二月中旬であり、現在、集約中である。また、通学路の安全対策会議を、県警、県土整備部などと合同で三回開催し、情報を共有するとともに、十一月には県内市町村教育委員会の担当者を集め、安全対策の促進について改めて依頼をしたところである。

可決・同意された議案

- ◆平成二十四年度補正予算関係(四件)
 - ▽一般会計(二件)
 - ▽特別会計(二件)
- ◆条例の制定(十二件)
 - ▽住民基本台帳法に基づく本人確認情報の利用及び提供に関する条例
 - ▽児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例
 - ▽児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例

- ▽児童福祉法に基づく指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例
- ▽障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ▽障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ▽障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ▽障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ▽障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ▽障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ▽障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ▽障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ▽障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

- ◆条例の一部改正(五件)
 - ▽千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例
 - ▽千葉県県税条例
 - ▽千葉県小規模水道条例
 - ▽千葉県土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例
 - ▽千葉県県営住宅設置管理条例
 - ◆条例の整備(一件)
 - ▽大網白里町を市とすることに伴う関係条例の整備に関する条例
 - ◆その他(十件)
 - ▽契約の締結(四件)
 - ▽財産の処分
 - ▽損害賠償の額の決定及び和解

- ◆可決された意見書
 - ▽当せん金付証票の発売
 - ▽指定管理者の指定
 - ▽教育委員会委員の任命(二件)
 - ▽患者数が特に少ない希少疾病用医薬品(ウルトラ・オーファンドラッグ)の開発促進・支援のための法整備等を求める意見書
 - ▽東京湾臨海部の液化化対策に向けて地質調査の強化を求める意見書
 - ▽復興予算の適正な執行に関する意見書
 - ▽メタンハイドレートの実用化を求める意見書
 - ▽防災・減災体制再構築推進基本法(防災・減災ニューディール基本法)の制定を求める意見書
 - ▽地球温暖化対策を推進するための森林整備等に係る財源の確保を求める意見書
 - ▽放射性物質を含むブルーム通過時において、放射能被曝を避けるための具体的防護措置の明確化を求める意見書

「予算委員会」の設置

2月定例県議会において、県の新年度予算及び関係する議案を横断的かつ多角的に審査するため、予算委員会が設置されました。

■予算委員会委員名簿

自 民 党	山 登 〇 鈴 木 昌 俊 石 行 〇 吉 本 正 充 皆 夫 輝 白 井 山 光 一 中 今 勝 秋 林 山 幹 章 鶴 祥 山 本 義 裕 實 隆 中 沢 裕 裕 坂 隆 中 沢 貴 史
民 主 党	湯 子 矢 崎 堅 磯 和 網 中 太 部 裕 秋 林 肇 定 良 英 雄 史
公 明 党	浅 和 子 政 部 裕 治 夫
共 産 党	塚 藤 英 雄 政
市民ネット・社民・無所属	ふじしろ 政夫
みんなの党	松 戸 隆 政
千葉維新の会・県民の声	佐 藤 浩 一
無 所 属 の 会	西 尾 憲 毅
開 拓 生 活	花 崎 広 忠 夫

○委員長 ○副委員長

平成25年2月定例県議会 会期及び議事・委員会日程

月 日	議事・委員会日程	開議時間
1月24日(木)	開会 知事提案理由説明	午前10時
30日(水)	質疑並びに一般質問	//
31日(木)	//	//
2月 1日(金)	//	//
4日(月)	//	//
5日(火)	//	//
6日(水)	//	//
8日(金)	予算委員会	午前10時30分
12日(火)	//	//
13日(水)	//	//
14日(木)	常任委員会(総務防災・総合企画水道)	午前10時
15日(金)	// (健康福祉・環境生活警察)	//
18日(月)	// (商工労働企業・農林水産)	//
19日(火)	// (県土整備・文教)	//
22日(金)	委員長報告等 採決 閉会	午後1時